

10 月 9 日 : VN 指数は流動性の改善を伴い上昇 (VN-Index +0.78%)

- 取引開始直後は下落することもあったが、VN 指数は先週末の米国市場の動きと同様に上昇方向へと動いた。
- 売り圧力が高まり、指数が押される場面もあったが、基本的には買いが優勢で指数は上昇を維持していた。
- 午後に入ると、キャッシュフローの流入が弱まり、横ばいの動きとなった。一時前日終値を割り込む場面もあった。
- しかしながら、引けにかけて再び買いが増加し、指数は上昇して取引を終えた。
- 352 銘柄が上昇、145 銘柄が下落、変わらずは 60 銘柄と幅広い銘柄が買われていた。
- 流動性は前営業日比で 7.8%改善し、売買代金は 13.7 兆ドンだった。

VN30 指数が相場をけん引 (VN30 +0.93%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 20 銘柄が上昇、9 銘柄が下落、1 銘柄は変わらずだった。
- FPT (+3.13%)、HPG (+2.20%)、VHM (+2.06%)、ACB (+3.12%) などの上昇が相場を支えた。
- 一方、VIC (-1.63%)、SAB (-1.15%)、VCB (-0.94%)、VRE (-1.46%) といった銘柄が下落していた。

セクター・個別株の動き

- イスラエルとパレスチナの問題を受けて原油価格が上昇したことから、石油ガスセクターの GAS (+2.85%)、PLX (+2.00%)、PVD (+2.71%)、PVC (+6.75%) といった関連銘柄が上昇していた。
- PC1 (+2.76%) は株式配当 (100 対 15) が好感されている。

- 外国人投資家は7,090億ドルの売り越しとなった。ETFはFUEVFNVDが最も売られていた。VIC (-1.63%)、POW (0.00%) も売られていた。一方、特に目立った買い越しは無かった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。